

済生会神奈川県病院に入院された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	生活に焦点を当てた作業療法上の目標設定ができる入院患者の割合
研究責任者	リハビリテーションセラピスト科 石川哲也
研究目的	<p>近年、生活に焦点を当てた目標設定の重要性が強調されています。しかし実際の臨床現場では「力をつけたい」や「手が動くように」といった身体機能に焦点を当てた目標設定に偏ってしまう傾向にあり、厚生労働省からも指摘を受けています。</p> <p>生活に焦点を当てた目標設定を支援するためのツールとして作業選択意思決定支援ソフト (Aid for Decision-making in Occupation Choice、以下 ADOC) が開発され (友利、2013)、生活に焦点を当てた目標設定が行いやすくなったと報告されています。</p> <p>しかし ADOC を用いることで生活に焦点を当てた目標設定がどの程度できるかについては明らかにされていません。</p> <p>そこで本研究の目的は、生活に焦点を当てた作業療法上の目標設定ができる入院患者の割合を明らかにすることと、目標設定が困難な理由を明らかにすることとしました。</p> <p>なお、ADOC とは生活に関連した 95 枚のイラストから重要と考える項目を選択し、療法士とお互いに協議しながら目標を決定するためのツールのことです。</p>
調査データ 該当期間	2018 年 4 月 1 日～2018 年 12 月 31 日
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・対象となる患者さま 2018 年 4 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日に当院に入院し、作業療法を受けた方のうち、研究代表者 (石川哲也) が担当した患者さま。 ・利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録や日常診療で行ったリハビリテーションの結果や検査結果を利用いたします。
試料/情報の 他機関への提供	他の機関への試料・情報の提供はありません
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また研究成果は学会や論文での発表を予定していますが、その際も特定できる個人情報は利用致しません。
研究の資金	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	<p>電話：045-432-1111 (済生会神奈川県病院代表)</p> <p>担当者：リハビリテーションセラピスト科 作業療法士 石川哲也</p>